

 **会報**  
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

# おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088  
ホームページアドレス <http://webc.sjc.ne.jp/odate/>



十和田湖 湖面を覆う雲海

写真提供 11班 成田輝夫 氏



### 定時総会あいさつ

会長 浅利 二雄

新緑の候、公私ともにたいへんお忙しい中、ご来賓の方々のご臨席を賜り、会員の出席のもとで令和五年度定時総会を開催できますことは誠に有難く存じております。

挨拶に先立ちまして、会員の皆様に報告し、お詫び申し上げますればなりません。

実は、去る四月二十五日の「令和五年度第一回理事会」の折、事務局長人事についての協議の中で、理事会の承認無く発令されたことや選任者の適格性に関して異

議が出され、選任した三浦会長が自ら退任するという事態になってしまいました。副会長として議案を取り下げて事態の收拾を図れなかったことは私の不徳の致すところであり、深く反省し、責任を感じているところです。誠に申しわけありませんでした。

これを受けて、五月十六日に緊急理事会を開き、協議の結果、前会長の残任期間である本総会の終了まで私が会長職を務めることになりました。

さて、昨年度は新型コロナウイルスのパンデミックにより経済活動は大きく停滞しました。これらは当センターにも影響が大きく会員の就業機会を奪う結果となつてしまいました。

近年、新規会員数が思うように伸びず、高齢会員の退会者が増える傾向にありましたが、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、経済の早期回復を願い、当センターとしては会員の就業意欲にこたえられるよう新規就業機会の開拓、無事故で働きやすい環境の整備に努め、会員の拡大を図りたいと思っております。

今年度の重点活動は公共施設の管理業務です。公共施設の管理業

務は広く多岐に亘っております。

市の施設の土、日、祝祭日の宿日直等の業務から公民館、体育館、野球場、公園、観光施設、工業団地等市内全域に亘り施設の維持管理、草刈り、清掃活動などを行っております。スポーツや音楽活動の拠点、市民の憩いの場としても重要な存在です。会員のスキルアップを図り、市民からの要望に対応しながら、公共施設の維持管理をすることが重要な役割であり、センターの使命と考えております。会員の皆さんが主役です。現実には厳しいものがありますが、一つよいことがあります。職員が笑顔で生き生きと働いていることです。財産です。何時でも、気軽に事務所にお立ち寄りください。職員が歓迎してくれます。

それぞれの会員が生きがいを感じて、人生百年を目指し、会員、役員、心を一つにして自信と誇りを持って業務遂行に邁進し、揺るぎないシルバー人材センターにしましょう。これをもちまして挨拶といたします。

### 定時総会開催にあたって

六月九日開催の「令和五年度定時総会」には、コロナ5類移行により、二年ぶりにご来賓の皆様にご臨席いただきました。

公務多忙の福原市長様に代り産業部長の畠山俊英様、大館公共職業安定所長・赤坂 卓様、県議会議員・鈴木洋一様、同じく石田寛様、小棚木政之様、市商工課長・大森泰彦様の皆様です。畠山様、赤坂様、鈴木様にはご祝辞を戴きました。心より御礼申し上げます。



ご来賓の皆様

### 定時総会の報告

六月九日(金)開催の令和五年度定時総会は、五月一日現在の会員数四七〇人をもとに本総会の出席者六十四人、書面表決者一一人、委任状提出者一三六人、合計三百二十一人の出席が確認され、定款一八条に規定する成立要件が満たされて開会されました。議事は、会員の佐藤眞平さんの議長のもとで令和四年度収支補正予算、令和五年度事業計画と収支予算が報告された後、令和四年度事業報告と収支決算報告の承認、並びに定款の一部変更や任期満了に伴う役員改選等が審議され、提案の通り議決されました。定款変更により、会長不在の時の代行を副会長が務めること。副会長を二名にすることとしました。

また、役員改選により新しい執行部体制となったことから、緊急理事会を開催して互選した結果、会長(代表理事)に浅利二雄が、副会長に木越惠勇と岩間久子が、常務理事に事務局長千葉 誠が選任されました。

### 令和五年度事業計画

一、会員の増強と理念の浸透



総会出席会員の様子

- 一、就業機会の確保と拡大
- 一、普及啓発活動の推進とボランティア活動の実施
- 一、安全就業の徹底と適正就業の推進
- 一、知識・技能の習得と向上
- 一、組織の活性化と財政基盤の強化
- 一、ガバナンスの強化と徹底

### 令和五年度事業数値目標

(請負・受託事業について)

- ① 会員数 611人
- ② 就業延数 4万5千人日
- ③ 契約高 245,500千円
- ④ 就業率 78.0%以上

### 改選された理事及び監事

|    |                  |
|----|------------------|
| 理事 | 浅利 二雄 (会長)       |
| 理事 | 木越 惠勇 (副会長)      |
| 理事 | 岩間 久子 (副会長)      |
| 理事 | 千葉 誠 (常務理事兼事務局長) |
| 理事 | 菅原 明裕 (再任)       |
| 理事 | 伊藤アヤ子 (再任)       |
| 理事 | 鳴海 義衛 (再任)       |
| 理事 | 山本 操 (再任)        |
| 理事 | 安田 鏡介 (再任)       |
| 理事 | 佐藤 悟 (新任)        |
| 理事 | 兜森 忠明 (新任)       |
| 監事 | 千葉 律子 (再任)       |
| 監事 | 和田多香子 (再任)       |
| 監事 | 畠山 充 (新任)        |

理事及び監事は「理事及び監事候補者選考委員会」で選出され、総会への推薦を受けて総会で承認

された方々です。  
 会長・副会長の選任は理事の互選によるものです。  
 会員の皆さん、これまでのように、これからもご協力をよろしくお願いたします。

### 退任役員

定時総会をもって任期満了で退任された役員の方々です。

|    |               |
|----|---------------|
| 理事 | 三浦 剛 (敬称略)    |
| 理事 | 本間 鉄郎 (四期 八年) |
| 監事 | 田中 瑞穂 (五期 十年) |

当センターの運営に、長年にわたりご尽力いただきましたことに、感謝申し上げます。  
 センターでは感謝状をもって謝意を表しました。



新執行部就任挨拶



会長  
浅利 二雄

新執行部として、責任の重大さを重く受け止め、身の引き締まる思いです。会員の増強とともに就業機会の確保拡大に努め、安定的基盤の確立と会員が安心して働ける場の提供を目指し、目標達成に向けて会員・役職員一丸となって事業展開に臨む決意です。



副会長  
木越 恵勇

この度、浅学菲才の身でありませんが、副会長を務めることになりました。ご指導ご鞭撻を戴きますようお願いいたします。センターには、高齢者の自主・自立・共助を支援する大切な役目があります。現在、会員減少等の課題がある中、一層の信頼関係を醸成しながら半歩ずつでも確実に前進できればと思っています。



副会長  
岩間 久子

総会で副会長に選任され二年間務めさせて頂きます。コロナ禍で地域班会議、ボランティア活動などが思うようにできず、会員確保、組織の増強が追いつきませんでした。女性の社会進出、会員確保、サークル活動の奨励を図り、会員の情報交換と連携を進めていきたいと思えます。

新任理事・監事の皆さんには、紹介を兼ねてアンケートをお願いしました。

- ①入会前の前職
- ②趣味や特技
- ③抱負



理事  
兜森 忠明

- ①東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）
- ②マリンスポーツ
- ③新規会員勧誘をはじめ会員、職員の皆様が「安全・安心」して働ける環境づくりのため職責を全うしたいと思えます。



理事  
佐藤 悟

- ①市役所職員として税金から農業、土木などいろいろ経験しました。
- ②コンピュータのプログラミン グ。音楽を聴くこと。日曜電気工事が好きです。
- ③会員の就労環境が向上するよう努力したいと思えます。



監事  
畠山 充

- ①ボーリング会社で地下調査、設備の維持管理
- ②山歩き 温泉巡り
- ③微力ですが尽力したいと思えます。

事務所職員事務分担

- 事務局長 千葉 誠
- 経理主任 相馬 綾子
- 業務主任 佐藤 聡子
- 経理全般 予算・庶務 派遣元責任者
- 経理・庶務 花田 久美子
- 会計・文書処理
- 業務担当 湊 睦
- 業務担当 除草・筆耕・家事援助
- 業務担当 成田 力
- 業務担当 刈払い・庭木 比内地区
- 業務担当 奈良 公夫
- 業務担当 農作業 田代地区
- 業務担当 佐藤 雄一
- 業務全般 派遣



新会員紹介 (敬称略)

|    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 伊藤 | 藤澤 | 花田 | 高瀬 | 北村 | 大沢 | 畠山 | 中村 | 佐藤 | 畠山 | 赤石 | 山本 | 畠山 | 高橋 | 齋藤 | 石川 | 戸嶋 | 浅岡 | 村上 | 小畑 | 山口 | 佐藤 | 近江 | 神山 | 安部 | 菅原 | 宮田 | 山内 |
| ケイ | 輝民 | 信昭 | 昭貢 | 昭明 | 忠雅 | 光三 | 和敏 | 義美 | 壽一 | 順仁 | 満子 | 輝光 | 喜敏 | 知厚 | 江子 | 厚志 | 仁司 | 幸子 | 政幸 | 鉄子 | 弘隆 | ハル | 輝文 | 育子 | 綾子 | 國雄 | 俊蔵 |
| 十九 | 十九 | 十九 | 十八 | 十八 | 十七 | 十六 | 十四 | 十四 | 十四 | 十四 | 十三 | 十三 | 十二 | 十  | 十  | 十  | 八  | 八  | 七  | 七  | 七  | 六  | 六  | 六  | 三  | 三  | 一  |
| 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  | 班  |



令和五年一月(会報八十四号の紹介)以降に入会された新会員、四十名の新しい仲間たちです。よろしくお願ひします。

|    |     |     |     |     |     |     |     |    |     |    |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|
| 長内 | 高橋  | 立石  | 畠山  | 武田  | 佐藤  | 渡邊  | 田村  | 工藤 | 木越  | 高橋 |
| 秀雄 | 祐樹  | 清美  | 正志  | 久雄  | 肇   | 昇   | 健一  | 重光 | 總一郎 | 次男 |
| 二十 | 二十四 | 二十三 | 二十三 | 二十三 | 二十三 | 二十二 | 二十一 | 二十 | 二十  | 二十 |
| 四班 | 班   | 班   | 班   | 班   | 班   | 班   | 班   | 班  | 班   | 班  |



千葉安全就業委員長の諸注意

「安全就業激励会」

七月は全国シルバー人材センター連合会の「安全就業強化月間」になっております。当センターでは七月三日(月)にセンター駐車場で「安全就業強化月間・激励会」を行いました。当日は、庭木班、刈払い班、除草班の職群班の会員と安全・適正就業委員会、理事、事務所職員が早朝に集合し、浅利会長の挨拶、千葉安全委員長の安全に関する諸注意のあとで、全員で無事故、安全就業を誓い合いました。

「安全標語入選作品」



激励会参加の職群班会員

全国統一安全標語

「安全は 無理せず

焦らず 油断せず」

秋田県入選作品

最優秀賞

「気を抜くな 慣れた仕事に

迫る事故」(能代市SJ)

優秀賞

「安全ですか 手もと足もと

まず確認」(横手市SJ)

「安全は 任せず頼らず

自己管理」(男鹿市SJ)

シルバー会員になって…  
がんばっています

「余暇の有効活用を」

八班 土濃塚 和男さん

令和四年四月にシルバー会員となりました。現在七十二歳です。以前は、パートタイマーで施設の運転業務の仕事を約一〇年勤め、三月三十一日付で契約終了となり、退職いたしました。しかし、自分としてはまだまだ若い、働ける、と思いいシルバー人材センターへ相談に行きました。ちょうど宿直業務に一人欠員が出たから、今月(四月)からでも働けるということでした。「泊り」という仕事は今まで経験したことがなくて、果たして私にできるだろうかと不安もありましたが、家族の後押しもあって、引き受けることとなりました。

は戸惑うことも多くありましたが、時間が解決してくれると信じ、今日に至っております。業務以外の日は有効に活用でき、家庭の用事、趣味等にも時間を取ることが出来ます。私は趣味として、この春よりTBG(ターゲットボードゴルフ)に熱中しており、時間を有効に活用して楽しんでおります。(なかなか上手になりませんが) 会員の皆様には、大変なこともあると思いますが、お体には十分に気を付けられ、今後ますますご活躍くださるようご祈念申し上げます。

「もつと早く入会すれば」



十二班  
丸谷 公佑さん

退職し十五年目を迎え、日中なにもすることがなく過ごしていましたが、新聞でシルバー人材センターのことを知り、応募してみました。

した。

以前は公務員を三十八年間勤めました。中学から現在までスポーツが好きで過ごしてきましたが、シルバー会員としての就業は右も左もわからず仲間の方々にご迷惑をおかけしているのではと気になっていますが、協力し合う心を大切にしていきたいと思っております。

会員になって、五月から十月初めまで草刈り後の処理を担当していますが、汗をかき、自然の下で体を動かすことが好きで、以前から働いている方の激励やアドバイスマもあり、頑張つて働くことができている。もつと早くセンターのことを知り、働いていければよかったと思っております。

まだ一年目ですので一日一日が過ぎるのが早く感じられ充実した日々を過ごしています。身体の丈夫なうちは頑張りたいと思いますので、これからも宜しく願います。

「軽い気持ちでお仕事を」



六班  
近江屋ハル子さん

シルバー会員であった夫から声を掛けられシルバー人材センターに入会しました。以前、八時間のパートで働いていましたので、一時間程度の仕事なら頑張れるかなと思いい仕事をすることにしました。軽い気持ちで清掃の仕事を引き受けたのですが、一時間で終了するのはたいへんでした。でも、三カ月頃には少し慣れてきました。不器用なのでいろいろな仕事はできないのですが、もつときれいにできるように頑張つていきます。



「元気がもらえる職場で」



十四班  
中村 和敏さん

二〇二三年三月まで市役所の会計年度任用職員として働いておりましたが契約満了となり、次なる働き口を探して一ヶ月ほど経った頃、私の兄の紹介によりシルバー人材センターから仕事の打診がありました。私にできるような仕事でしたので働くことにしました。以前の仕事は、月曜から金曜までのフルタイム勤務で、毎月休日勤務が二、三日ある仕事でしたが、今度の仕事は、スポーツ施設の管理業務で、日勤(八時三〇分～一七時) 二日勤務し、二日休み、そして二日夜勤(一七時～二二時) 後また二日休みという変則勤務ですが、慣れると意外に今の私の年齢と健康面を考慮すると丁度よい快適な勤務体系ではないかと思うようになりました。自分の時間も十分に持つことができるうえ、独

「仕事で満足感を」



二十四班  
高橋祐樹子さん

り身なので家事の時間も確保できます。生活にメリハリができたうえ、健康管理面でもよさそうな気がしております。何より働いた分の収入があるのも助かります。年齢のせいか働き口に制約が多いのが現状ですが、シルバー人材センターのお陰で働くことができてたいへん嬉しく思っております。幸い、今のスポーツ施設の職場は、老若男女問わず小さな子供からシニア層までの方々が訪れるので、元気な様子を見て声を聞いていると元気がもらえます。多世代の方々が出交ってコミュニケーションが生まれ、みんなが元気になる、まさに小さなプラチナ社会がそこにあります。大館市のシルバー層の方々も元気に働ける場所・仕事・機会がもっと増えるようになれば、高齢化が顕著な大館市の活性化に資するものと自分の経験を通じて痛感します。

近所に、以前シルバー人材センターに入会していた方がおり、いろいろお話を聞いて、私も会員になつて仕事してみようかと思いましたが、それまでは製造業に従事していましたが、それ以外の仕事も体験してもいいかなと思つたらです。実際に請け負った仕事は機械による草刈りでした。自分でもやったことのある仕事でしたから、抵抗はありませんでした。仕事が完了した後に依頼してくれた方から喜んでもらったことがとても嬉しくて満足感が得られました。これからも体験したことのないような仕事にも挑戦してみたいと思っています。

新会員になられた方からシルバー就業の感想をいただきました。ありがとうございます。

求人情報掲示板の設置

就業を希望する会員には、事務所の担当者から個々の会員に情報を紹介していましたが、積極的に情報を得たいという会員の希望に添うために、求人情報の掲示を行います。就業を希望する会員は、求人情報を確認の上、センターの業務担当職員にお話してください。

掲示場所は

- ①センター玄関
  - ②センター前道路の掲示板
  - ③研修棟の入り口
- の三カ所を予定しています。

求人情報は、急募の場合は早急に決まる場合もありますので、就業を保証するものではないことをご了承ください。

# お知らせ

## 事務所夏季休業のお知らせ

八月十一日(金)～

十六日(水)まで

この期間は事務所が休業となります。ご不便をおかけしますが、緊急時の連絡先は、総会配布資料の後のページをご覧ください。  
※就業報告書は玄関先に設置した箱をご利用ください。

## 入会促進にご協力を

○センターの定例説明会を、毎月第二・第四水曜日の午前十時から研修棟二階で行っています。

## ○ハローワーク「シルバー相談室」

大館公共職業安定所内一階に「相談室」を開設しています。

毎月 第一・第三金曜日

午後二時から四時まで。

お知り合いの方、ご近所の方に  
お声がけ願います。

## 会員拡大に向けて

年金受給開始年齢や企業の高齢者雇用など就業環境が大きく変わっていることによる六〇歳代の新入会員の減少や高齢化による会員の退会増加等で会員数が頭打ちの状態です。会員拡大への対策を講ずることで安定した組織運営と財政基盤の確立を図るといふねらいで、「会員増強プロジェクトチーム」が発足し、七月十一日(火)に第一回全体会議が開かれました。

構成メンバーは理事五名 事務職員二名 会員二名の九名。

取組内容は

- ①シルバー人材センターの認知度アップ
- ②会員勧誘の方策
- ③退会延長の方策
- ④新規会員の就業促進
- ⑤女性会員増強の手立て
- ⑥サークル活動の活性化などを協議、実践していくことになりま。

## 奉仕作業実施(予定)

新型コロナウイルスの感染防止のため三年ほど実施しておりませんでした地域への「奉仕作業」を今年には実施したいと思います。

時期は、「シルバー普及啓発促進月間」に合わせて十月を予定しております。詳細は後日連絡します。多数ご参加くださるようお願いいたします。



奉仕作業風景(過年度)

## 計 報

当会元会長

佐藤利吉 殿 (九十二歳)

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます。

## 編集後記

新型コロナウイルスが完全に消滅したわけではありませんが、5類移行ということで、ご来賓の方々もご臨席いただき二年ぶりにオープンな形で総会を開催することができました。会報編集は、総会終了後、担当者である広報部員の決定、編集の企画、原稿依頼、打ち込みと一カ月足らずの強行作業です。大きなパターンは例年決まっているのですが、できるだけ会員の声を載せたいと寄稿を依頼しました。

今回は新執行部、役員、新入会員の感想などお忙しい中、快諾いただき編集担当としてはとてもありがたく感じました。毎回悩む表紙写真は、成田輝夫さんにご相談しました。皆様のご協力を戴いて発行できますことに感謝申し上げます。

(安田 記)

広報部(菅原 伊藤 鳴海)

兜森 安田

表紙写真(成田輝夫氏 提供)